

物の内部を見る！

～高エネルギー原子分光～
(宇治 化学研究所)

Photon Chef



どうやって？

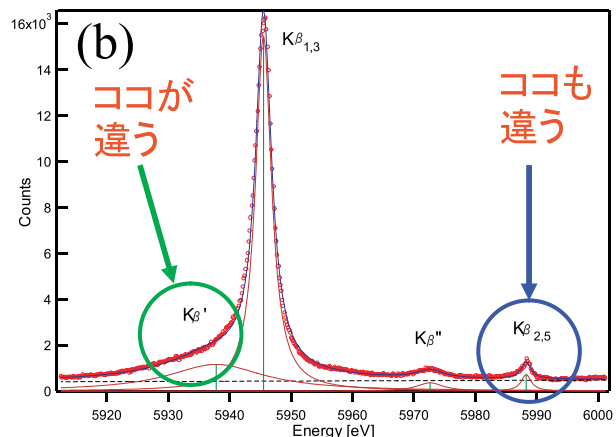
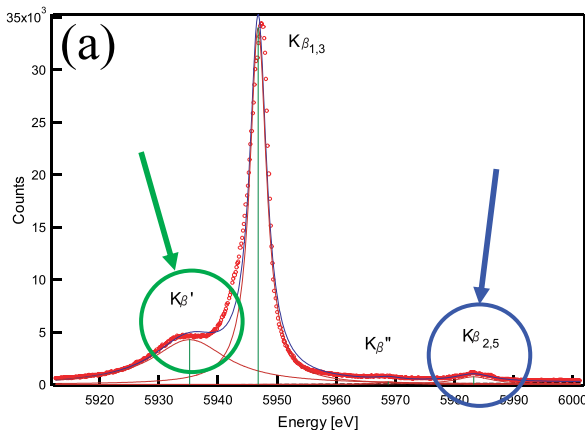
X線を使う！

レントゲンやX線回折も物質内部の状態を調べる手段ですが、
当研究室では蛍光X線分析を用います

何がわかるか？

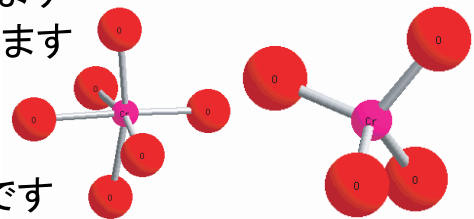
酸化状態や配位環境がわかる！

下の例はクロムの酸化物の例です
二つのスペクトルの違いがわかりますか？



蛍光スペクトルは電子準位の情報を含んでいます
ここから原子の酸化状態や配位環境がわかります

(a)のスペクトルは3価6配位の Cr_2O_3 (左)、
(b)のスペクトルは6価4配位の K_2CrO_4 (右)です



説明会 本日 10:30～、13:30～ 第二講義室

ポスター掲示,資料配布

研究室公開 **6月7日(月)** 14:15～15:50 共同研究棟CL-208

Caffé espressoとツマガリのケーキのサービス

時計台前、13:00発の宇治連絡バスにてお越し下さい

連絡先は<http://elec11.kuicr.kyoto-u.ac.jp/>をご覧ください

伊藤嘉昭(CL-210), 中松博英(CL-P2)